

令和7年度当初予算 概要

令和7年2月
都市ブランド創造局

1 令和7年度 予算規模

(単位:百万円)

	令和7年度 当初予算案(A)	令和6年度 当初予算(B)	増減 (A)－(B)
一般会計	12,196	10,580	1,616
土地取得特別会計	152	14	138
合計	12,348	10,594	1,754

※職員給与費を除く

2 主要施策

1 「彩りあるまち」の実現

まちなかで気軽に音楽やアートに触れることができる参加型のアートフェスや、スポーツイベントなど、まち全体を巻き込んだ取組により、「彩りあるまち」の実現を推進する。

また、祭り・食・自然など、北九州市が持つ様々な地域資源を活かして、ナイトタイムエコノミーや、インバウンドをはじめとした観光客への高付加価値コンテンツの造成など、新たな魅力づくりに取り組むとともに、グランドオープン30周年を迎える門司港レトロや、日本新三大夜景都市(全国1位)に認定された夜景観光などについて、さらなる磨き上げを行い、「稼げるまち」の実現につなげていく。

(1) 新たな観光コンテンツの創出

祭りや、すしをはじめとした美食など、北九州市ならではの素材を活かした観光コンテンツの開発や、高付加価値ツアーを造成するとともに、海外の富裕層など新たな観光客層を取り込むため、高付加価値旅行を催行できる受入体制を整備する。

また、宿泊とすし等を組み合わせた旅行商品の造成、小倉城など市を代表する観光施設でのすし握り体験会(すしアカデミー)などを実施する。

《主な事業》

- ・新規) インバウンド高付加価値旅行推進事業 【35百万円】
- ・新規) 「すしの都 北九州」ブランド発信事業 【14百万円】
- ・新規) 若松北海岸サイクルツーリズム導入実証事業 【5百万円】



すしの都



まつりツーリズム
(わっしょい百万夏まつり)



サイクルツーリズム

(2) ナイトタイムエコノミーの推進

北九州市ならではの魅力的な地域資源を活用して、日没後から早朝にかけて新たに生み出される観光コンテンツづくりを支援する。

また、大規模イベント来訪者の市内周遊や観光誘客を促進するため、飲食店や小売店、観光施設などで割引や特典を受けられるキャンペーンを実施する。

《主な事業》

- ・新規) 北九州ならではの夜間・早朝コンテンツ造成支援事業 【9百万円】
- ・新規) KitaoQおもてなしキャンペーン事業 【9百万円】
- ・新規) 門司港レトロ! 30th アニバーサリー事業 【25百万円】
- ・継続) 日本新三大夜景都市ブランドを活用した夜型観光促進事業 【15百万円】
- ・新規) 西日本総合展示場女性用トイレ増設事業(基本・実施設計) 【9百万円】



門司港レトロ地区

(3) 多彩で質の高い文化芸術に触れる機会の確保

まちなか(身近な場所)で気軽に音楽、アート、映画などに親しむ機会や、参加型のイベントなどを通して魅力ある空間の創出などに取り組む。

《主な事業》

- ・(仮称)キタキューまちなかアート事業
 - ◆新規) 北九州MUSIC×ART DAYS等 【13百万円】
 - ◆新規) まちなかアートペインティングスポット創生事業 【3百万円】
 - ◆継続) TRY ARTs事業 【5百万円】
- ・拡充) 北九州国際映画祭関連事業 【23百万円】
- ・新規) 昭和の時代をおもちゃで振り返る企画展事業 【7百万円】



MUSIC×ART DAYS(イメージ)



アートペインティング(イメージ)



北九州国際映画祭

(4) 誰もがスポーツに親しむ機会の創出

市民のスポーツ活動を推進し、気軽にスポーツに親しめる場を充実させ、ウエルビーイングの実現に取り組む。

また、大規模国際スポーツ大会の誘致・開催により、都市ブランド力を高め、「彩りあるまち」の実現だけでなく、「稼げるまち」の実現についても推進する。

《主な事業》

- ・いつでも誰でもスポーツAction事業
 - ◆新規) ラグビー男子日本代表対ウェールズ代表戦開催及び市民交流事業 【7百万円】
 - ◆新規) インクルーシブなスポーツイベントの開催 【3百万円】
 - ◆継続) 北九キッズスポーツマンズプロジェクト事業 【3百万円】
 - ◆継続) 女性がスポーツをしやすい環境づくり事業 【1百万円】
- ・新規) 「ワールドスケートボードツアーストリート2025北九州」開催事業 【200百万円】



ウェールズとの交流事業



スポーツに親しむ機会の創出



スケートボード国際大会

2 「安らぐまち」の実現

旧九州厚生年金会館の老朽化調査や、予定避難所になっている新門司体育館、曽根体育館などを対象とした空調設備など、市民が安心して施設を利用できる環境維持に取り組む。

《主な事業》

- ・新規) 旧九州厚生年金会館改修検討事業 【25百万円】
- ・継続) 体育館(予定避難所)空調設備整備事業 【283百万円】



旧九州厚生年金会館
(北九州ソレイユホール)

3 主な事業

「彩りあるまち」の実現

●彩りある「時」をつくる

新規	・(仮称)キタキューまちなかアート事業	21百万円
	演奏会や子ども向けワークショップなど、まちなかで音楽、アートに気軽に親しむことができるイベントや、市民みんなで公共空間をペインティングし、アートスポットを生み出す取組などを実施	
新規	・いのちのたび博物館ナイトミュージアム推進事業	3百万円
	「ポップカルチャー(コスプレ)と博物館」など、異文化とコラボしたナイトミュージアムを開催	
新規	・昭和の時代をおもちゃで振り返る企画展事業	7百万円
	「昭和100年(令和7年度)」に当たり、駄菓子屋の夢博物館(豊後高田市)と連携し、昭和のおもちゃなどのコレクションを中心に、昭和の歴史と暮らしを振り返る企画展を開催	
新規	・「(仮称)北九州の先端技術でカガクする」イベント開催事業	1百万円
	企業・大学などと連携し、科学館やアウトレット内のイベントスペースで、親子連れや中高生などの若者を対象としたロボットや宇宙関連などの最先端技術を体験できるイベントを開催	
新規	・「すしの都 北九州」ブランド発信事業	14百万円
	「すしの都 北九州」のイメージ定着に向けた気運の醸成、宿泊とすし等を組み合わせた旅行商品造成、小倉城など市を代表する観光施設でのすし握り体験会などを実施	
新規	・北九州ならではの夜間・早朝コンテンツ造成支援事業	9百万円
	北九州ならではの魅力的な地域資源(自然、文化、食、スポーツ等)を活用して、日没後から早朝にかけて新たな観光コンテンツづくりを促進	
新規	・インバウンド高付加価値旅行推進事業	35百万円
	海外の富裕層など新たな外国人観光客を取り込むため、北九州市が持つ歴史や文化に触れる非日常的な体験型コンテンツを造成するとともに、ガイドや地域観光事業者の育成等、高付加価値旅行を催行できる受入体制を整備	
新規	・KitaQおもてなしキャンペーン事業	9百万円
	大規模イベント来訪者の市内周遊や観光誘客を促進するため、北九州市内の飲食店や小売店、観光施設などで割引や特典を受けられるキャンペーンを実施	

新規	<p>・若松北海岸サイクルツーリズム導入実証事業</p> <p>5百万円</p> <p>体験型観光を促進させるため、民間事業者への観光コンテンツ開発支援など、若松北海岸エリアでのサイクルツーリズム実現に向けた実証事業を実施</p> <p>・日本新三大夜景都市ブランドを活用した夜型観光促進事業</p> <p>15百万円</p> <p>「日本新三大夜景都市」全国1位(令和6年、2回連続)の認定を受け、本市の夜型観光をさらに促進させるため、プロモーションを強化するとともに、代表的な夜景鑑賞地である皿倉山頂に光の装飾を施したフォトスポット整備などを実施</p>
拡充	<p>・北九州国際映画祭関連事業</p> <p>23百万円</p> <p>北九州国際映画祭の開催を通じて、北九州市から世界に羽ばたいていった映画や映画人が北九州市に再び集い、市民との交流や映画をテーマにしたイベントを実施するとともに、映画人材の育成を促進</p>
新規	<p>・西日本総合展示場女性用トイレ増設事業(基本・実施設計)</p> <p>9百万円</p> <p>西日本総合展示場の女性用トイレ不足解消のため、増設工事に向けた調査及び設計を実施</p>
新規	<p>・門司港レトロ！30thアニバーサリー事業</p> <p>25百万円</p> <p>門司港レトロを舞台とした小説とのタイアップ企画や、新たなフォトスポットの造成等を行うとともに、関門海峡の景観を活かした星空シネマや朝市など、30周年記念イベントを開催</p>
拡充	<p>・めぐる！門司港レトロ浪漫創造事業</p> <p>33百万円</p> <p>和布刈地区活性化に向けた調査検討のほか、下関市と連携し、全国的にも知名度の高い関門の歴史を活かした観光コンテンツの開発など、門司港レトロ・関門のポテンシャルを活かした観光誘客の取組を実施</p>
新規	<p>・「ワールドスケートボードツアー・ストリート2025北九州」開催事業</p> <p>200百万円</p> <p>スケートボードの国際大会である「ワールドスケートボードツアー」の2025シーズンについて、イタリア(6月)、アメリカ(9月)に続き、日本開催が決定している11月の大会を北九州市に誘致</p>
新規	<p>・いつでも誰でもスポーツAction事業</p> <p>39百万円</p> <p>大規模国際スポーツ大会の積極的な誘致とあわせて、サステナブルな大会運営に向けた受け入れ体制を整備するとともに、6年ぶりに来北するラグビーウェールズ代表との交流事業や、市民みんなが参加できるインクルーシブなスポーツイベントを実施</p> <p>・北九キッズスポーツマンズプロジェクト事業</p> <p>3百万円</p> <p>子どもたちに多くのスポーツを体験してもらうための集中月間(北九キッズスポーツマンズ)を設定し、子ども向けスポーツ教室の情報発信や、体験型スポーツイベントを開催</p> <p>・ギラヴァンツ北九州支援事業</p> <p>35百万円</p> <p>本市のシンボルチーム「ギラヴァンツ北九州」を支援するため、ホームゲーム開催経費や遠征費の一部を支援</p>

「安らぐまち」の実現

●生活基盤の「安心」を支える

新規・旧九州厚生年金会館改修検討事業

25百万円

開館以来約40年が経過し、施設全体が著しく老朽化した旧九州厚生年金会館について、改修に向けた検討を行うための老朽化調査を実施

●暮らしの「安心」を支える

・体育館(予定避難所)空調設備整備事業

283百万円

体育館の暑さ対策や、避難所としての環境改善のため、新門司体育館、曾根体育館及び八幡東体育館に空調設備を設置

・若松体育館改修事業

74百万円

PCB廃棄物処理事業の継続を受け、若松区を中心とした地域振興策として、若松体育館アリーナ照明のLED化工事等を実施

掲載事業 担当課一覧

事業名	担当課	電話番号
-----	-----	------

「彩りあるまち」の実現

●彩りある「時」をつくる

(1)	新	・(仮称)キタキューまちなかアート事業	文化企画課	093-582-2391
(2)	新	・いのちのたび博物館ナイトミュージアム推進事業	自然史・歴史博物館 普及課	093-681-1011
(3)	新	・昭和の時代をおもちゃで振り返る企画展事業	自然史・歴史博物館 普及課	093-681-1011
(4)	新	・「(仮称)北九州の先端技術でカガクする」イベント開催事業	科学館 普及課	093-671-4566
(5)	新	・「すしの都 北九州」ブランド発信事業	観光課	093-551-8150
(6)	新	・北九州ならではの夜間・早朝コンテンツ造成支援事業	観光課	093-551-8150
(7)	新	・インバウンド高付加価値旅行推進事業	観光課	093-551-8150
(8)	新	・KitaQおもてなしキャンペーン事業	観光課	093-551-8150
(9)	新	・若松北海岸サイクルツーリズム導入実証事業	観光課	093-551-8150
(10)		・日本新三大夜景都市ブランドを活用した夜型観光促進事業	観光課	093-551-8150
(11)	拡	・北九州国際映画祭関連事業	MICE・エンター テインメント課	093-551-8152
(12)	新	・西日本総合展示場女性用トイレ増設事業(基本・実施設計)	MICE・エンター テインメント課	093-551-8152
(13)	新	・門司港レトロ！30thアニバーサリー事業	門司港レトロ課	093-322-1188
(14)	拡	・めぐる！門司港レトロ浪漫創造事業	門司港レトロ課	093-322-1188
(15)	新	・「ワールドスケートボードツアー・ストリート2025北九州」開催事業	スポーツ振興課	093-582-2411
(16)	新	・いつでも誰でもスポーツAction事業	スポーツ振興課	093-582-2411
(17)		・北九キッズスポーツマンズプロジェクト事業	スポーツ振興課	093-582-2395
(18)		・ギラヴァンツ北九州支援事業	スポーツ振興課	093-582-2395

「安らぐまち」の実現

●生活基盤の「安心」を支える

(19)	新	・旧九州厚生年金会館改修検討事業	文化企画課	093-582-2391
------	---	------------------	-------	--------------

●暮らしの「安心」を支える

(20)		・体育館(予定避難所)空調設備整備事業	スポーツ振興課	093-582-2395
(21)		・若松体育館改修事業	スポーツ振興課	093-582-2395